

動物愛護の推進

～人と動物の共生する社会の実現を目指して～

健康福祉部 生活衛生局

<ふれあい訪問活動>

<これまでの取組>

静岡県動物愛護管理推進計画2014 (2014年~2023年)

○飼い主責任の徹底



<新しい飼い主探し>
譲渡され、人と暮らす動物

○人と動物の安全と健康確保



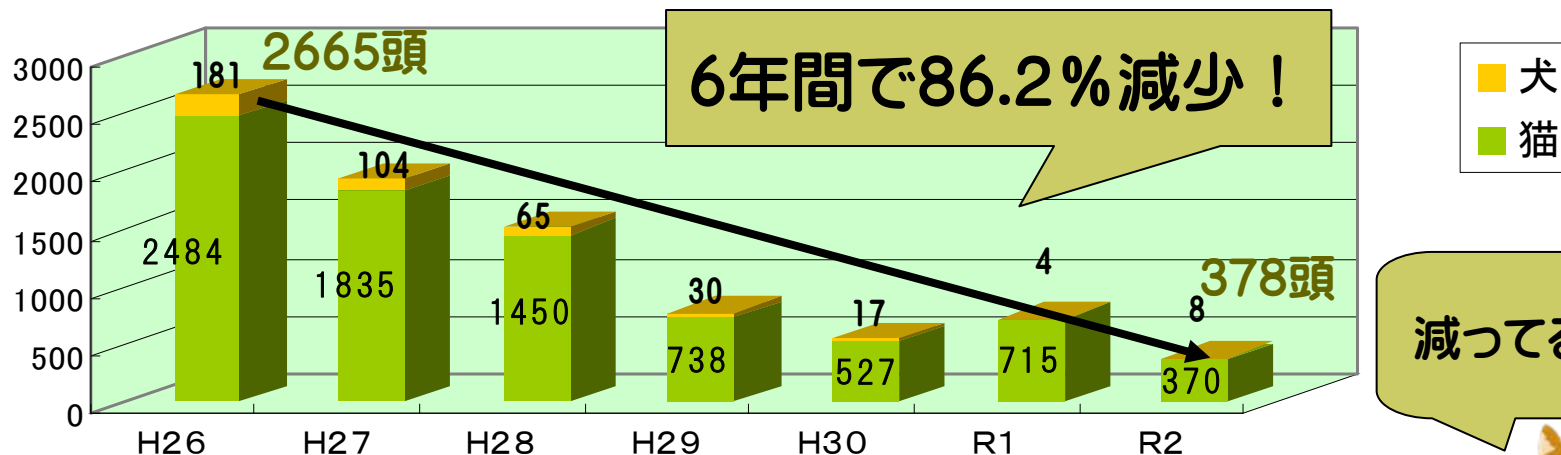
○地域活動の充実



<地域猫活動を支援するボランティア>

<取組の成果>

県内の犬猫殺処分数の推移



(2014)



R1状況	犬	猫	計
静岡県 *政令市含む	4頭(1頭)	715頭(167頭)	719頭(168頭)
全国順位	3位	33位	28位



猫の数がまだまだ多いにゃー

()は県分

最近の問題1 多頭飼育崩壊

＜元ブリーダーの飼い主＞

・雄雌の区別なく飼育した結果、

109頭まで増加

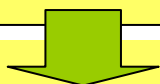
・虐待（ネグレクト）の疑いで

R3年4月27日警察による強制捜査

5月11日被疑者逮捕



・4月30日保健所及び動物愛護ボランティア等が **全頭を保護**



処分 5月21日(富士区検)

- ・動物愛護管理法第44条第2項（虐待）
→略式起訴 罰金20万円
- ・狂犬病予防法第5条違反
（予防注射）→不起訴（起訴猶予）

令和3年5月11日

静岡新聞夕刊

静岡新聞社に掲載確認済



犬85匹飼育崩壊か
富士の女逮捕

救い出された命 → 新たな飼い主へ



協力ボランティア
に掲載確認済

最近の問題2 新型コロナウイルス感染症の影響

<対応事例>

- ・ 家族全員が新型コロナウイルスに感染
- ・ 動物の預け先がなく、保健所で退院 まで動物を預かる(2事例あり)

<懸念事項>

令和3年1月4日(月) 静岡新聞夕刊



ビブルスウートの感染防止中に、保護する家族一歩見守り

コロナ禍、ペットに安らぎ

飼う人増加

新型コロナウイルス感染症の流行で、人と人との接触が避けられ、ペットとの交流が求められるようになった。ペットを飼う人が増加している。ペットは、飼い主の心を癒やし、ストレスを軽減する効果がある。また、ペットの存在が、家族の絆を深め、生活の楽しみを増やしている。ペットの飼育は、健康増進にも効果的である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。

「収束後を見据えて」

新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えて、ペットの飼育がますます盛んになる見込みだ。ペットの飼育は、健康増進にも効果的である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。ペットの飼育には、適切な知識と責任が必要である。

新型コロナ感染症から人とペットを守る

海外では、感染した飼い主から犬・猫が感染したと考えられる事例が報告されています。新型コロナウイルスがペットから人に感染した事例は報告されていません。

ペットを守るために飼い主さんへお願いしたいこと

〇人が感染しない！！
〇もしもの時の預かり先を決めておく！！

感染防止のチェック項目

感染防止のチェック項目

- 犬の散歩や短時間の運動
- 動物病院等は待合室での感染を避けるためにも事前に電話連絡で相談する
- 猫は家の中で飼う
- 手を洗おう
- 消毒しよう

感染防止のチェック項目

- ペットとの過度な接触
- 飼い主同士の立ち話や通行人との密接な接触
- ペットを人混みに連れて行く
- 体調が悪いペットとの接触(人・ペット同士)

もしも自分が感染してしまったら
預かり先にペットを預け、治療を受けましょう

静岡県衛生課 / (一社) 静岡県動物保護協会



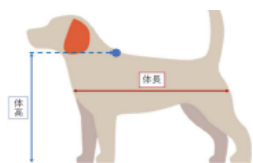
<啓発チラシの作成> <ペット預かりマニュアルの作成>

静岡新聞社に掲載確認済

最近の話題3 動物取扱業における新しい飼養管理基準の指導

動物愛護管理法改正 令和3年6月1日施行分

① ケージなどのサイズ・構造



体長: 胸骨端から坐骨端
体高: 地面からキ甲部
(肩の一番高い所)

必要となるケージの大きさは、犬の体長と体高をもとにした比率で決められます。

② 従業員の人数



飼養又は保管をする動物の種類及び数は飼養又は保管に当たる職員数に見合ったものとする。

犬：一人あたり20頭（うち繁殖犬15頭）

猫：一人あたり30頭（うち繁殖25頭）

（親と同居する子犬子猫は含まない）

③ 飼養、保管方法



温度、湿度、照度、臭気等の管理

④ 動物の健康診断

- 定期的な獣医師の健康診断を義務付け（年1回）
結果は5年間保管



⑤ 展示、輸送方法



- 6時間以上の連続展示の禁止
- 輸送後2日間の目視観察



⑥ 繁殖制限

- 犬生涯出産回数6回までかつ雌の交配時の年齢6歳以下
- 猫雌の交配時の年齢は6歳以下



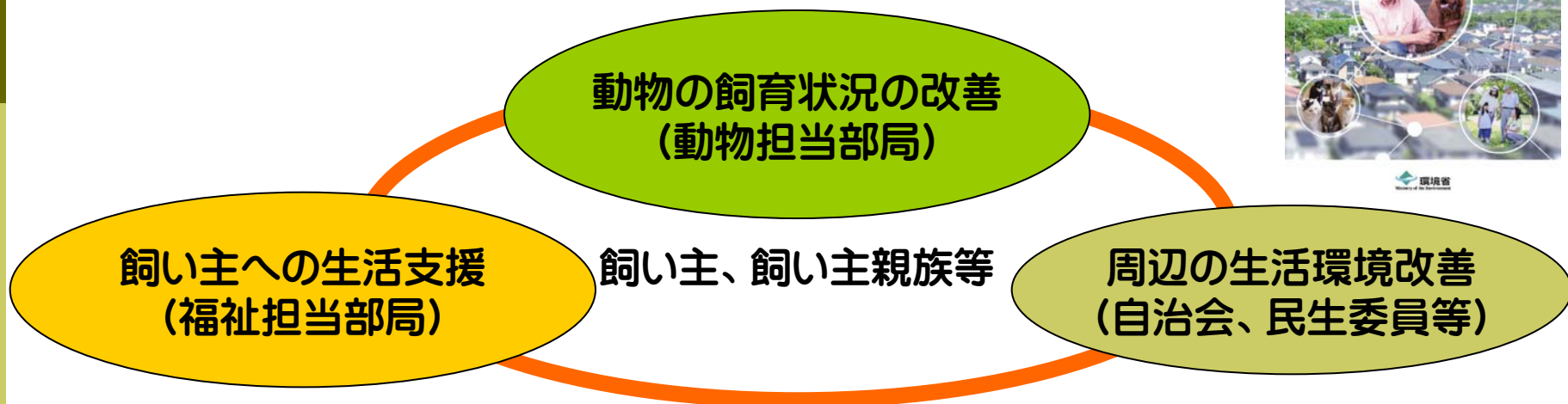
横浜で特定動物の
アミメニシキヘビ
の脱走事例が
ありました。

<写真は脱走したヘビではありません>

静岡県動物愛護管理推進計画(2021)の重点施策

①超高齢社会(多頭飼育含む)への対応

関連部局等との連携体制の構築



②ボランティア活動の支援

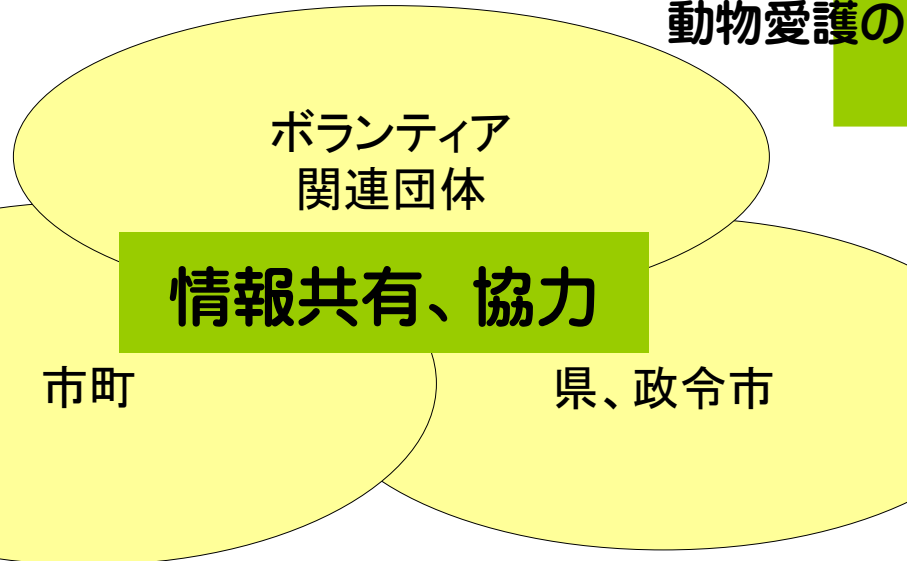
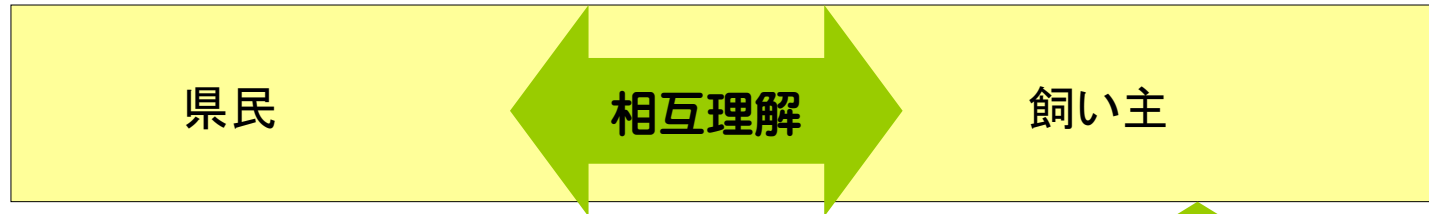
・ボランティア発掘・育成事業

ボランティアの活動を広く県民に周知し、活動に参加できる人材の発掘を行う。



人と動物の共生する社会の実現

市町、ボランティア、動物関連団体との協働



殺処分ゼロの早期達成